

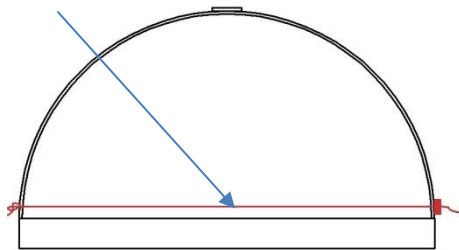


NPO法人エスコット 柏環境研究所 〒277-0011 柏市東上町4-17 <tel:080-4365-0861> fax:04-7166-4151 e.mail:info@npo-escot.org

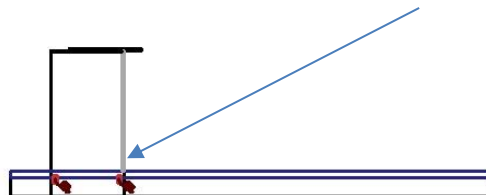
ヘッド・ルームは代謝エネルギーを用いた次世代型の就寝システムです。  
その効果は加湿・省エネ(防寒)・快適・防疫・減音・遮光等です。

## ご利用法

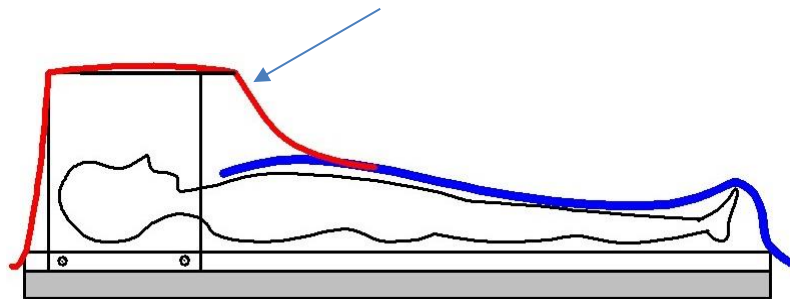
①牽引ロープを引いてマットレス幅に合わせたドーム形状をつくります。



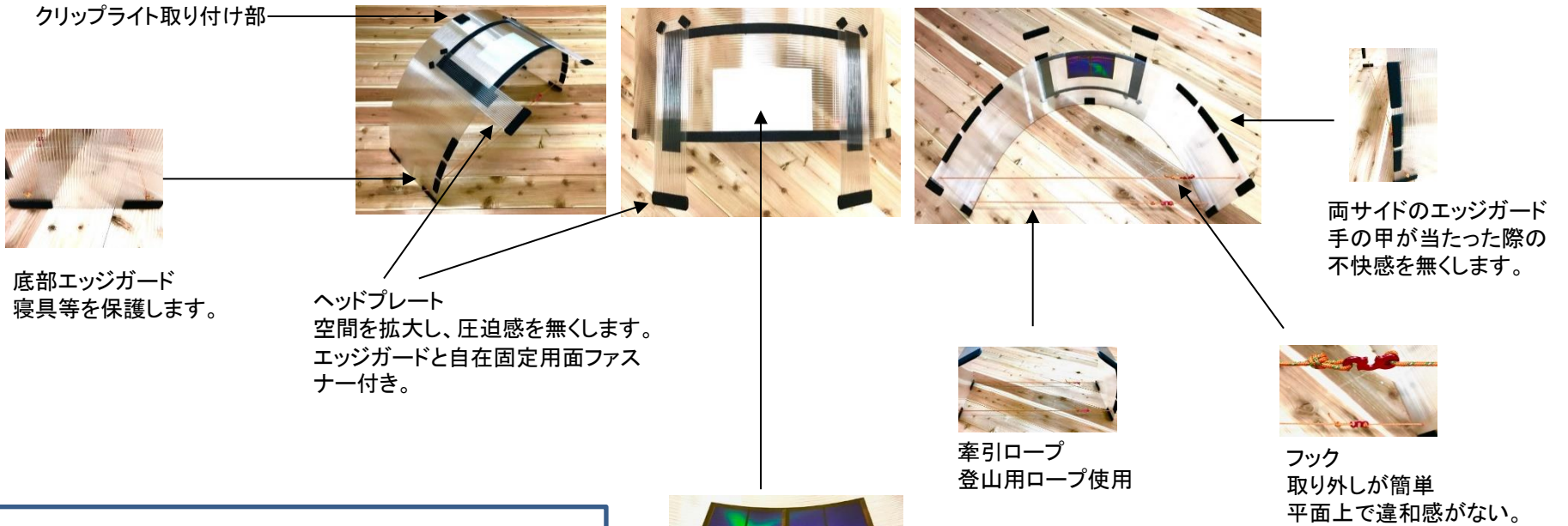
②2本の牽引ロープをマットレスの上に置き、その上に敷布団を被せてヘッドルームを押しえます。



③下図のように通常の布団を掛け使用します。  
※寒さに応じて掛ける毛布の厚さ、枚数を選定します。



# 構造、各部の名称、役割

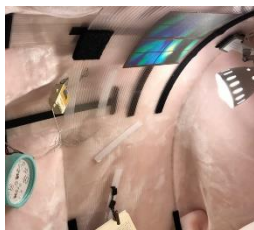


蓄光機能イラスト(光を蓄えるシート)  
ヘッドルーム内が真っ暗になるのを防ぎます。  
オーロラのイラストが睡眠の質を高めます？

# 温度、湿度推移確認実験



HR外観



HR内部: 温湿度計  
温度ロガー、クリップライト

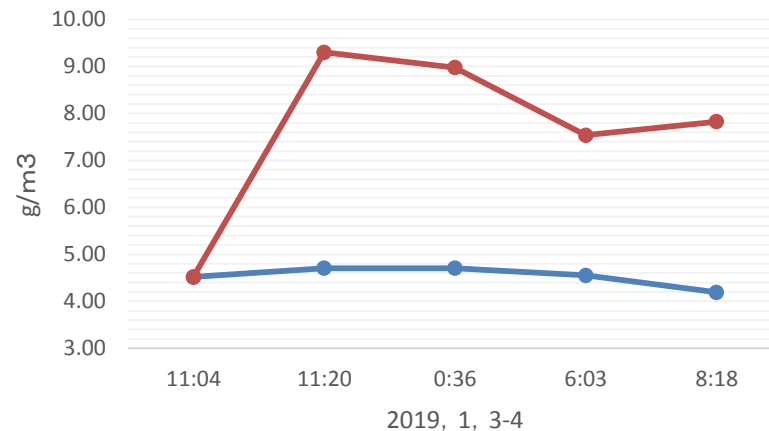


HR内  
温湿度計



室内  
温湿度計

気温と相対湿度から算出した空間絶対湿度推移  
2019年1月3日 23:04~4日 08:18



## 実験結果:

就寝と同時に内部の温度、湿度が上昇開始。  
20分後には内部気温は室温より約10°C高い、20°C前後で維持された。  
同様に内部の絶対湿度は室内湿度の約2倍の8g/m³まで上昇、維持された。  
代謝由来の“熱”と“水分”の利用が十分可能であることが改めて証明された。

● 室内、容積絶対湿度    ● HR内、容積絶対湿度

